



令和6年度 福岡海星女子学院高等学校 グランドデザイン

SLOGAN: *From Teaching to Learning*

スクールモットー 「愛をもって真理に向かう」

【本校の使命】カトリック精神に基づく諸徳の習得および人格の完成に努め、各自の貴重な使命の達成にふさわしい教養を培い、聖母マリアを規範として、明日の家庭と社会を培うことに生きがいを感じる女性を育成する。

教育目標

『あなたがたは地の塩である。あなたがたは世の光である。』 マタイによる福音書5章
○まわりの人を大切にし、謙虚な心で奉仕をします。
○周りの人を明るく照らし、感謝し、正義と平和を祈ります。
○よく学び、よく考え、よく判断し、よく行動し、出会う人々に生きる喜びを伝えます。

目指す生徒の姿 「18歳のわたくし」

- 人間を超えた存在を感じ、カトリックの教えに根差した方向性を持っています。
- 知的能力、学習能力が育っています。
- 人にかかわる能力が伸びてきています。
- 強い意志と、働く意欲を持っています。
- 自己を伸ばし高める力があります。



育成したい資質・能力

- 喜んで宗教を学び、「いのちをたかめる生き方を探究する力」
- 生きて働く「知識・技能」
- 未知の状況に対応できる「思考力、判断力、表現力」
- 自分自身に関する事および他者や社会とのかかわりに関することの両方の視点をもつ「学びに向かう力と人間性」
- 情報を収集・整理・発信する「情報活用能力」
- 他者と協働して課題を解決する「言語能力」

Sound Academic Foundation
確かな学力

Self Realization
自己実現

Rich Sense of Humanity
豊かな人間性

- 少人数教育
- ICTを活用した一斉学習、協働学習、個別学習の確立
- 学びを深化させ、議論のある授業を展開
- 授業と評価の一体化
 - ・観点別評価の完成
 - ・パフォーマンス課題の充実
 - ・ルーブリック評価の運用
- 英語運用能力を重視した授業
 - ・英語検定2級以上取得
 - ・オンライン英会話
 - ・姉妹校英語交流授業の実施
 - ・GTEC・英検対策の充実

- 一般選抜型入試
 - ・校内、校外模試
 - ・スタディーキャンプ
 - ・民間との協働による個別最適化学習の推進
- 学校推薦型・総合選抜型入試
 - ・個人面接指導
 - ・集団討論指導
 - ・小論文指導
- 進路行事

上級学校見学、高大連携講座
卒業生・職業人講演会、
上級学校進路ガイダンス
学年別進路説明会
進学コース断続進路
ガイダンス

- 部活動
 - ・強化指定部の実績向上
 - ・「マナーアップ部活動」の実施
- 学校行事

宗教行事、ルーツの旅、平和の旅、福島ホープツーリズム
体育会、海星祭、修学旅行、海外派遣受け入れ研修
- 総合的な探究の時間
 - ・グローバルリーダーシップ探究
 - ・グローバルスタディー探究
 - ・こども教育探究 ・ESD 探究
- ボランティア活動
 - ・「ここのとりのゆりかご」学習と支援
 - ・海星祭バザー支援 ・街頭募金
 - ・ユネスコアートボランティア部としての活動
- ユネスコスクールキャンディデイトから
ユネスコスクールへチャレンジ!

令和6年度の教育重点目標

- カトリック教育を基盤とする人間教育—社会や人のために、自分を差し出すことのできる生徒を育てる。
 - ・チャペルノートで、人生の土台を築く
 - ・静粛に祈る時間、振り返る時間を大切に
 - ・カトリックの教えに根差した方向性を持つ
 - ・ボランティア活動の推進（ユネスコアートボランティア部の発足）
- 教育相談と一体化した、課題予防的生徒指導の実践
 - ・授業規律の徹底 ・課題未然防止のための生徒指導
 - ・教室環境の整備 ・講堂朝礼マナーアップ
 - ・部活動生支援のための複眼的指導体制の充実
- 『学びを深化させ、議論のある授業』をデザインする
 - ・授業中、生徒がチャンスを見つけ、活躍できる授業
 - ・評価から考える授業内容と方法の研究と実践
 - ・AL（アクティブラーニング）で学びを深める
 - ・キャリアデザインを描き、主体的に学習する姿勢を育てる
- 授業と評価が一体化する評価法の完成
 - ・年間指導計画とルーブリック評価規準の精度の向上
 - ・コース独自の「総合的な探究の時間」の計画・実践・評価
 - ・学習評価の様々な方法をバランスよく取り入れ、生徒を評価する。
- 「誰一人取り残さない」進路指導と進路実績の向上
 - ・コースの専門性を高め、教科・科目の枠を超えた横断的学習で、将来の職業につながる進路指導。
 - ・国公立大学・首都圏大学推薦入試の積極的な活用
 - ・卒業生講演会と職業人講演会の実施
 - ・学年別進路説明会の実施
- 学校の国際化を推進、国際交流・英語教育の充実
 - ・英検・GTEC 受験推奨 CEFR B1以上を目指す
 - ・ICTを使った国際交流プログラムの充実
 - ・オンライン英会話の導入で「話す力」を高める
 - ・インドネシア海星との合同授業・合同宗教行事の実施
 - ・シンガポール海星の受け入れ（5、6月）
 - ・インドネシア海星の受け入れ（9月）
- ユネスコスクールキャンディデイトから
ユネスコスクール登録へ
 - ・学校行事、総合的な探究の時間など、教育内容の充実を図り、世界の平和に一層寄与する生徒を育てる。
 - ・「国際デー」に関する学校行事の企画
 - ・福島ホープツーリズムでの研修を通し、世界にメッセージを発信する。
 - ・ユネスコスクール間、学校交流を行う。